

9月3日 中学生対象「体験型現場学習会」を開催

主・岩手河川国道事務所
催・岩手県建設業協会

対象：一関東中学校 34名

実施内容：張芝(野芝)、測量体験

1. 目的

これまで、高校生・大学生を中心に人材確保に向けた活動を実施していたが、近年の少子化、建設業離れが進んでいることから、さらに若い世代の中学生を対象にキャリアアップ教育の一環として、「体験型現場学習会」を通して好奇心旺盛な中学生に建設業に興味を持っていただく。

2. 実施主体

東北地方整備局、東北建設業青年会
東北各県1校で実施するもので、**岩手県が管内で2番目の開催。**

3. 対象中学校

岩手県一関市立一関東中学校
参加人数 生徒31名(1年 男子17人、女子14人)、教員3名

4. 実施内容

(1) 張芝(野芝)敷設

野芝貼付け、芝串打ち込み、目土散布、土羽打ち、散水

〈目的〉

校内にある未整備の花壇に張芝(野芝)を貼り付けることで、集団作業による協調性や行動力を養ってもらう。

(2) 測量体験

目測、歩測、テープ測量、光波測距儀を使用した測量体験

〈目的〉

普段触れることの出来ない機械だけに、測量機器の汎用性の多さと精度の高さを体験してもらう。



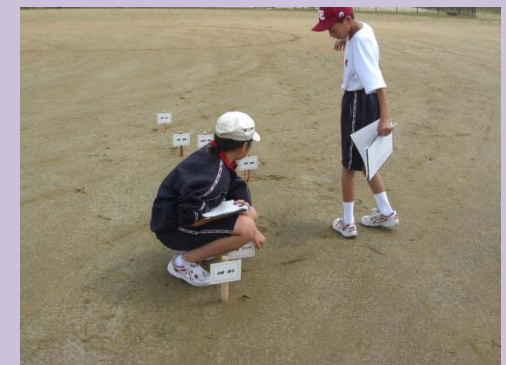
〔野芝貼付け作業〕



〔芝串打ち込み作業〕



〔光波測距儀による測量体験〕



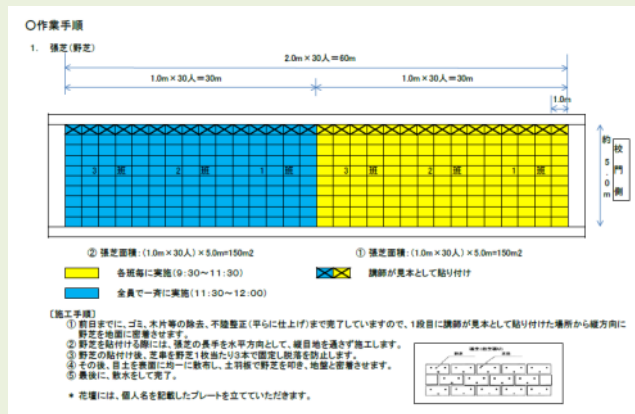
〔歩測による測量体験〕

6. 工夫した点

・従来の工事現場での説明から、より興味を持ってもらうために、実体験(触れる、驚く、造る、楽しむ)を重視した。

・学校との調整の結果、現場作業後も継続して生徒が管理できることから、校内の花壇整備(張芝)を実施した。

・実作業に先立ち、作業手順書にて作業内容を説明をした。



7. 成果

以下の生徒コメントに見られるように、概ね好評であったと考えられる。



- ・岩手日日新聞
- ・建設新聞
- ・日刊岩手建設工業新聞

に掲載されました。

〔TV放映されている様子(NHK)〕

「みんなの役に立つ仕事だから(建設業に)入ろうと思いました。」

〈 その他の生徒のコメント 〉

「暑い中、こういうふうに芝を貼っているなんてすごいなあと思いました。私もこういう仕事につこうかなあと思いました。(女性)」

「ぼくは、建設の仕事は全く知らなかったけれど、光波や歩測をやってみて、けっこう自分に向いている仕事があると思いました。これからの将来の夢にもなりそうです。(男性)」

8. トピックス



〔親子で現場学習〕



〔岩手大生も一緒に現場学習〕

9. 今後の課題

・学校側の年間スケジュールが確定しており、年度途中で新規で追加することは大変難しい。

・カリキュラムの工夫や、学校側のニーズをきちんと把握する必要がある。

